

女性の住生活ニーズ調査 01

～宝くじが 5000 万円当たったら何にいくら使いますか～

使い道は貯金、旅行、住宅 住宅投資は 50 代以上で旺盛な意欲

住宅産業情報誌「ハウジング・トリビューン」を発行する(株)創樹社は、2015年4月に次世代型の住生活産業を研究・検討する場として「住まい価値総合研究所」（スマカチ総研）を創設しました。

スマカチ総研は、住宅産業に関連する企業、さらには住生活に関連する企業が集い、それぞれが目指すべき次世代型の住宅産業像を検討していく場です。

その活動の一環として一般ユーザーを対象とした定期的な調査を実施、公表します。この調査事業は、(株)かんでんCSフォーラム（大阪府大阪市）と共同で、オリジナルな切り口による住まいや住生活に関するアンケートを実施、広く情報発信していきます。

このほど第1回調査「女性の住生活ニーズ調査01～宝くじが5000万円当たったら何にいくら使いますか～」の結果をまとめましたので公表します。

◇調査の目的

共働きの増加など社会的な変化を背景に、家の中の暮らし方が変わり、求められる機能や性能も変わってきました。さらに安心や安全、健康など暮らしにかかわるキーワードがクローズアップされるなかで、住宅の性能や機能に対する女性の関心も深まっています。

こうしたなか、女性は住まいや住生活に対してどのようなニーズを持っているか、どのような理想の暮らしを描いているのかを探りました。

◇調査の方法・対象・時期など

調査方法・対象：かんでんCSフォーラムが展開するポータルサイト「フルルKansai」の会員を対象にwebアンケートを実施。

調査時期：2015年3月13日～3月31日

回収サンプル数：1,374サンプル

◇調査結果の概要

「宝くじ当選金5000万円」の使い途は、「貯金」、「旅行」、「住宅」の順に高い割合となりました。

このうち「住宅」と答えた方を年代別にみると、50代以上の方の投資意欲が高くなっています。

また、平均金額は1639.6万円。年代別にみると、30代以下が最も高く、次に60代以上が続いています。60代以上は投資意欲、金額ともに高いという結果となりました。

※年代別のデータなどについては下記にお問い合わせ下さい

問い合わせ先

(株)創樹社 住まい価値総合研究所
担 当：平澤 和弘

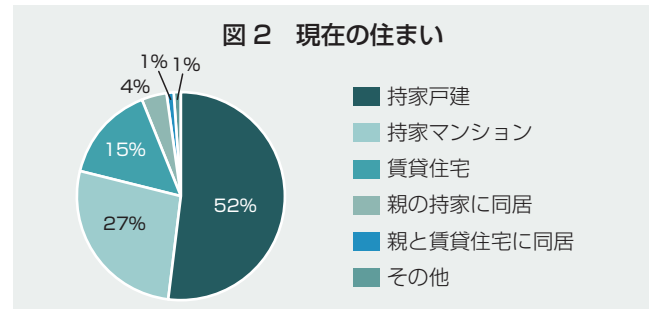
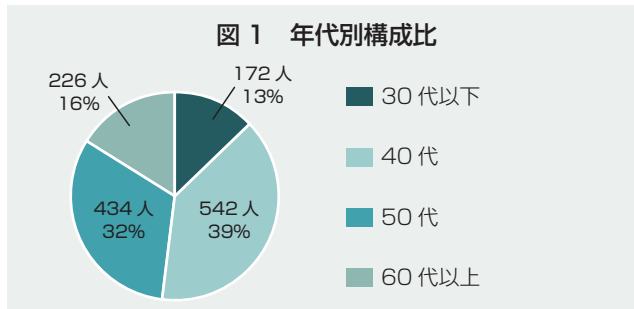
〒113-0034 東京都文京区湯島1-1-2 ATMビル TEL 03-6273-1175
E-mail hirasawa@sohjusha.co.jp
http://sumakachi.com



◇調査の結果

【属性】

- 1,374 人の年代構成比は、30 代以下が 13%、40 代が 39%、50 代が 32%、60 代以上が 16% を占めています。（図 1）
- 現在の住まいは、「持家戸建」が一番多く 52% と過半数を占め、次いで「持家マンション」が 27% と、あわせて約 8 割が持家です。賃貸住宅は 15% でした。（図 2）



【将来住みたい家】（図 3）

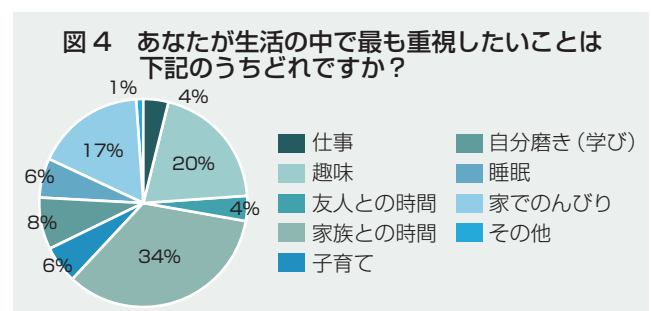
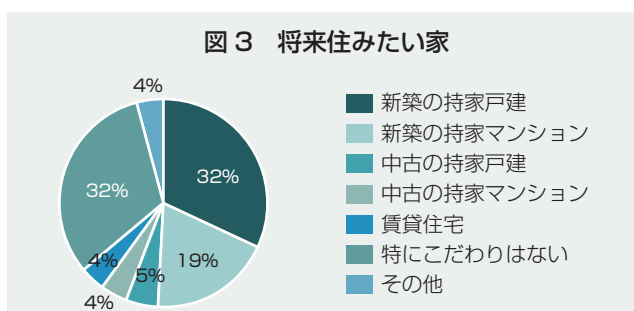
「持家戸建」の人気がおとろえずも、「こだわりなし」が同程度に

- 「将来住みたい家」は、「新築の持家戸建」が 32% と根強い人気で、「新築の持家マンション」の 19% とあわせて約半数が持家です。注目されるのが「特にこだわりはない」で、「新築の持家戸建」とほぼ同数の 32% となっています。

【生活で最も重視したいこと】（図 4）

家族との時間を大切に、60 代以上は趣味や自分磨きを重視

- 「生活のなかで最も重視したいこと」のトップは「家族との時間」で 1 / 3 を占め、次いで「趣味」が 2 割となっています。3 位が「家でのんびり」であることを踏まえると、家族との時間や自分の時間を大切にする住まいづくりが望まれていると言えます。
- 60 代以上では、「趣味」との回答がほかの年代に比べて顕著に多く、「自分磨き」も 30 代以下、40 代に比べて 2 倍程度と、「私」に対する時間を大事にしたい姿勢が強くなっています。
- 逆に、30 代以下の若い層は、生活が「子育て」中心で、仕事や育児で疲れるせいか「睡眠」がほかの年代に比べて高くなっています。また、「家でのんびり」は他年代に比べて顕著に少なくなっています。

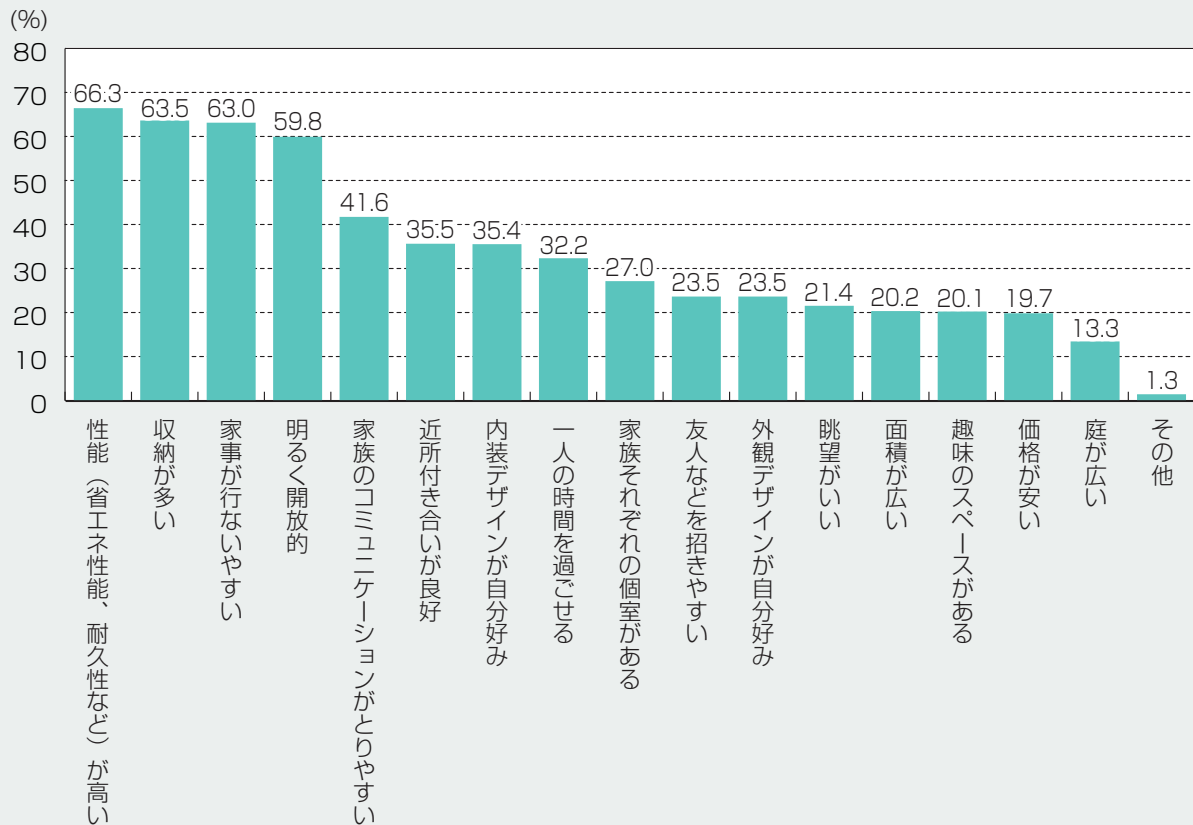


【理想のマイホームに大切なこと】（図5）

性能、明るさ、家族が3大キーワード、若年層と高齢層で顕著な差

- 「理想のマイホームに大切なこと」を複数回答で選んでもらったところ、最も回答が多かったのは「性能（省エネ性能、耐久性など）」で、次いで「収納が多い」、「家事が行いやすい」、「明るく開放的」の順となりました。これら4項目が、他の項目に比べて回答の割合が高くなりました。
- 回答人数に対する項目選択の割合（複数回答のため100%にならず）を年代別にみると、30代以下と60代以上で顕著な差が出ました。60代以上で全体合計の平均よりも顕著に多くなっているのが、「明るく開放的」、「眺望がいい」、「趣味のスペースがある」、「家族それぞれの個室がある」、「一人の時間を過ごせる」という5項目。「明るさ」や「眺望」など、住まいに対して暮らしやすさや快適さを求めていると言えます。また、「趣味のスペース」や「家族それぞれの個室」については、「生活で最も重視したいこと」で60代以上は「趣味」と「自分磨き」がほかの年代に比べて多かったことから、やはり“自分の時間”を大切にしたいと考えているとみられます。
- 30代以下において、他の年代に比べて顕著に多かったのは「面積が広い」こと。この層は「家族それぞれの個室」や「趣味のスペース」について、他の年代に比べて強く望んではおらず、逆に「家族とのコミュニケーション」や「友人などを招きやすい」ことが全体の平均よりも若干高くなっていることから、“だんらん”などのためのスペースを広く欲しいと思っている傾向がうかがえます。

図5 あなたが考える理想のマイホームでは、何が大切ですか？



【宝くじで 5000 万円当たったら何にいくら使う？】（図 6）

住宅には 1640 万円を投資、60 代以上は旅行、家族、金融商品に興味

○「あなたが宝くじで 5000 万円当たったとしたら何にいくら使いますか」に対する平均金額は、「貯金」が 2354.1 万円、「住宅」が 1639.6 万円、「ローンなどの返済」が 1312.1 万円。これら 3 項目が 1000 万円以上かけたい項目となっています。

○1000 万円未満の項目としては、「子供の教育資金」（828.8 万円）、「金融商品の購入」（713.6 万円）、「親などの家族のため」（486.1 万円）、「その他」（477.7 万円）という順です。

○年代別にみると、それぞれの項目へのお金のかけ方に違いが出ています。

30 代以下は、「住宅」の回答割合が一番少なかった年代ですが、お金をかけるとすれば新規取得の割合が高いためか、かけたい金額は他年代に比べて高く、「子供の教育資金」と「ローン等の返済」に対する金額も他年代に比べて高くなっています。

40 代は、他年代に比べてかけたい金額が特別多い項目はありません。逆に一番少ない金額は「貯金」、「ファッション」、「飲食」、「親などの家族のため」という 4 項目です。

50 代は、「貯金」と「自動車」の 2 項目が一番多い金額となりました。特に「貯金」は、他の世代が 2200 万円台なのに対し、唯一 2500 万円台後半と多くなっています。逆に、「住宅」に対する金額が一番少ないのがこの年代です。

60 代以上は、「ファッション」、「旅行」、「飲食」、「親などの家族のため」、「金融商品の購入」の 5 項目が世代ごとにみて一番多い金額となりました。これらの項目の多くが、平均金額を大きく上回っているのが特徴となっています。

図 6 年代別の「あなたが宝くじで 5000 万円当たったとしたら、何にいくら使いますか？」

上段は選択割合、下段は平均金額

	貯 金	住 宅	ファッ ション	旅 行	自 動 車	飲 食	子 供 の 教 育 資 金	ロ ー ン 等 の 返 済	親などの 家族の た め	金 融 商 品 の 購 入	そ の 他
合 計	92.3%	62.7%	59.5%	76.3%	46.3%	59.7%	36.0%	28.0%	59.8%	32.6%	29.0%
	2354.1	1639.6	96.2	271	323.2	98.4	828.8	1312.1	486.1	713.6	477.7
30 代 以 下	94.8%	54.7%	57.6%	70.9%	43.6%	57.0%	44.8%	28.5%	65.1%	25.6%	21.5%
	2291.5	1971.8	100.4	165.9	300.1	115.6	920.3	1498.3	430.3	477.3	638.7
40 代	92.6%	57.6%	57.9%	75.8%	48.5%	58.7%	56.3%	38.6%	64.0%	28.6%	26.0%
	2230.0	1584.8	83.1	231.0	318.3	70.3	884.7	1373.9	422.3	612.4	500.0
50 代	93.3%	69.4%	61.5%	77.6%	47.9%	60.8%	22.8%	25.8%	57.6%	35.7%	30.4%
	2573.1	1499.0	99.3	244.9	338.3	88.4	624.3	1186.7	468.7	704.3	400.8
60 代 以 上	87.6%	68.1%	60.6%	78.8%	39.8%	61.9%	5.8%	6.6%	50.0%	41.6%	39.4%
	2272.1	1822.8	117.3	484.6	322.2	169.0	531.5	780.0	775.6	1006.4	489.6

※選択割合の赤字は平均よりも + 5%以上、青字は - 5%以上

※金額の赤字は項目の中で最高額、青字は項目のなかで最低額